	仕事の種類	具体的仕事	副部長	部長
	業務計画の策 定	○具体的実施計画の立案・決定	○会社の方針に基づいて担当部門の具体的実施計画 を提案する	○会社の方針に周囲の状況を加味して部門全体の実施計画を策定す る
	担当業務の 企画・立案	○情報収集・活用	○担当部門に役立つ情報や関連情報を幅広く収集・整理・分析し、担当部門全体に役立てる ○会社方針、部門方針に沿って担当部門としての新	○積み重ねた知識・経験を踏まえて会社に役立つ情報を収集・整理・ 分析し、新しい情報に加工する ○会社の方針や担当部門での環境の変化を見極めながら新しい仕事
		○新しい仕事の企画・立案	しい仕事の企画・立案を行う 〇担当部門全体の流れを考慮して、省力化等の立案 を行う	の企画・立案の指示を行う 〇部門全体としての重点的改善課題に対し的確な取組指示により業 務改善を果たす
求		○担当業務の改善・工夫	○担当部門の業務実施にあたり環境の変化を見極め ながら、マニュアルの見直しや処理要領を作成す る等の改善・工夫の具体的な取組を進める	○部下の改善案を活かす等して、部門内のモラールを高め、仕事の 改善に結びつける
めら			○担当部門業務の効果的な進め方、担当部門のあり 方等について、常に具体的意見を具申する	○部門業務の環境変化を予測して、会社に役立つ多面的な意見を具 申する
れ		○トップへの意見具申		
る 職	担当業務推進	○業務方針・計画の徹底	○業務方針の趣旨及び上司の意向を十分に理解し、 これを部下に徹底させるとともに部下各自の担当 業務と結び付ける	○会社方針、部門方針、目標を部門内会議等での指示を通して部下 に徹底する
務		○個人目標の設定	○部門方針に基づき、部下の意見等も勘案した個人 目標の設定について部下に適切な指導を行う	○部下の能力開発をしながら部門の目標を達成するという立場で、 適切な個人目標の設定を徹底させる
遂 行			○担当部門の業務の進捗状況を把握し、遂行上のポ イントを効果的に指示、アドバイスする	○担当部門の進捗状況を適確に把握し、目標達成までの見通しを立 て効果的に推進する
基準		○業務進捗状況の管理	○担当部門一人ひとりの目標を達成させる ○緊急業務が生じた場合、速やかに関係部門と調整	○部門全体の目標を達成させる
,		○目標の達成	し処理する	○部門内で生じた問題については会社の方針にそって、速やかにかつ適切に対応する
		○問題解決と方向変更		

【管理職群】

	仕事の種類	具体的仕事	副部長	部長
	担当業務推進	○諸会議の運営	○会議に必要な資料の作成及び打ち合わせ等の準備 を的確に行う	○打ち合せるべきポイントを的確にとらえ、効率よく所管会議を運 営する
	部下の指導と 管理	○やる気の起きる職場づくり	○部下が意見や提案を出しやすい職場をつくる○服務規律を部下に指導し、規律ある職場を維持する	○部門内会議や打合せ・話し合い等において、会社方針等を踏まえつつ部下の意見を多面的に引き出し、かつそれを十分尊重しやる気のある職場づくりを行う
求		○コミュニケーションづくり	○日頃から部下との接触・対話を通じて良好な人間 関係を確立し、明るい職場づくりに努め、また部	○部下とのコミュニケーション及び部門全体のコミュニケーション を円滑にするなどして管理者が統率しやすい職場づくりを行う
めら			下の人間関係上のトラブルを事前に察知し、発生 の防止に努める ○部下の能力、資質等を把握して人員配置・ローテ	○仕事の内容と部下の能力、資質等を踏まえ、適切な人員配置とローテーションを行う
n		○人員配置とローテーション	ーションについて提案する	○部下の能力を高めるために計画的なOJTの実施を推進する
3			○部下のミスを発見したときは、その場で適切に指	○人事考課を適正に行うために部下にわかりやすく説明、指導する
職務		○○JTの実施	導する ○人事考課の考え方・技法・ルール等を理解し、公正な評定を行う	○部門全体が定められた時間で効率的な仕事の進め方ができるよう 指示、指導する
遂行		○人事考課	正な所定を行う	
基		○n+111 A** 711	○効率良く仕事を進めるために必要な場合は仕事の 割り当て又は人員配置を調整し、時間短縮を行い	
準	折衝業務	○時間管理○社内調整・折衝	残業のない職場づくりを行う ○業務を遂行するのに必要な他部門との調整は関連 部門の方針、状況等も考慮して調整して、協力を 取り付ける	○部門間にまたがる調整・苦情・トラブル等が発生したような場合でも担当部門だけにこだわることなく会社全体の立場に立って折衝する
		○対外折衝	○関係先に対して情報・資料入手等の折衝ができ、 また、上司から指示された報告、申請、折衝等を 適切に行う	○必要な場合は関係先に積極的に働きかけ、担当部門の重要事項を 取り纏め、業務を円滑に遂行する

No. 2